

(著者紹介)

- 石田浩 (いしだ・ひろし) 1946 年生 関西大学経済学部教授
- 何義麟 (か・ぎりん) 1962 年生 東京大学外国人研究員
- 川島真 (かわしま・しん) 1968 年生 北海道大学法学部助教授
- 呉豪人 (ゴ・ハウジン) 1964 年生 立命館大学非常勤講師
- 呉密察 (ご・みっさつ) 1956 年生 台湾・台湾大学歴史系副教授
- 佐藤幸人 (さとう・ゆきひと) 1963 年生 アジア経済研究所所属
- 瀬地山角 (せちやま・かく) 1963 年生 東京大学大学院総合文化研究科助教授
- 塚本元 (つかもと・げん) 1959 年生 法政大学法学部教授
- 張季琳 (ちょう・きりん) 1961 年生 中央研究院文哲研究所研究助理
- 陳其南 (チェン・チーナン) 1947 年生 台湾・中央大学人文社会学院院长
- 山口守 (やまぐち・まもる) 1953 年生 日本大学文理学部教授
- 林成蔚 (リン・チェンウェイ) 1966 年生 東京大学大学院総合文化研究科博士課程大学院生
- 若林正丈 (わかばやし・まさひろ) 1949 年生 東京大学大学院総合文化研究科教授

創刊号編集後記

- 昨年5月に日本台湾学会が創設されてから一年が過ぎました。ここに『日本台湾学会報』創刊号をお届けいたします。
- すでに川島真理事(昨年度幹事)のご尽力により『ニュースレター』が創刊され、「三合一選挙」特集、学会シンポ参加報告、博物館紹介など台湾学をめぐる新鮮なニュースが報じられております。
- これに対し『学会報』編集委員会としては、本誌を会員による優秀論文等の発表の場として位置づけております。創刊号には八本の原稿が寄せられ、編集委員会はこれを各二名のレフェリー(氏名非公開、非会員を含む)に評価を依頼し、その評価に基づき厳正な審査の結果、論文四本、研究ノート二本の採用を決定した次第です。その他、今年の学会創立大会記念シンポジウムにおける報告・講演も収録いたしました。
- 本誌刊行に当たり、レフェリー、シンポジウム講演報告者、論文研究ノート執筆者各位のご協力に、深く感謝いたします。
- すでに『ニュースレター』第二号で報じられましたとおり、現在、理事会では「日本台湾学会賞」を創設し『学会報』掲載論文の中に特に優秀な論文にこれを授与するという案を審議しております。今後も会員の皆様が振るって本誌に投稿して下さることを願っております。
- 編集作業に不慣れなため、創刊号には至らぬ点多かろうと存じます。学会内外より忌憚のないご意見、ご批判をお寄せいただければ幸いです。

(藤井省三)